

**平成19年度 上田市役所(上田地域自治センター)
ISO14001 に基づくEMSに関わる第三者監査
報 告 書**

平成20年2月26日

上田市役所第三者監査チーム

上田市役所の ISO14001 に基づく EMS について、平成 20 年 2 月 7 日及び 8 日に実施した環境監査の結果を、以下のとおり、ご報告申し上げます。

	項目	内容
1	被監査対象組織	長野県上田市役所 〒386-8601 長野県上田市大手 1-11-16 被監査者代表者名：母袋 創一 環境管理責任者：山本 謙二
2	監査者	監査チームリーダー：上田信用金庫 山崎敦之（環境審査員補:B11617） 監査チームメンバー：省略（Ⅵ項に示す）
3	目的	平成 13 年度より実施している ISO14001 に基づく環境マネジメントシステム（以下「EMS」という）の維持状況を評価し、ISO14001 の自己適合宣言に相応しいものかどうかを判定する。
4	適用範囲	上田市役所の上田地域自治センター内における施設のうち、管理運営委託をしている施設並びに保育園、小中学校を除く全ての庁舎並びに施設
5	適用規格	JIS Q 14001 : 2004 (ISO 14001 : 2004)
6	適用文書	上田市環境マネジメントシステムマニュアル 第 9 版(2007. 6. 1)
7	実施日程	平成 20 年 2 月 7 日（木）～ 2 月 8 日（金）
8	実施計画	V. 監査の実実施計画に示すとおり
9	監査結果	I 監査の結論、II 監査総括所見、III 部門別監査所見等に示すとおり
	付記事項	

監査内容に関する確認

依頼者

上田市長

母袋 創一

平成 20 年 2 月 26 日

監査者

監査責任者

山崎 敦之

平成 20 年 2 月 26 日

I. 監査の結論

監査チームは、「上田市役所の上田地域自治センター内における施設のうち、管理運営委託をしている施設並びに保育園、小中学校を除く、全ての庁舎並び施設等で実施している事務・事業」が導入している ISO14001 に基づく環境マネジメントシステムを監査し、上田市役所の環境マネジメントシステム（EMS）が確立され、実施・維持されていることを確認しました。

同時に監査チームは、Ⅱ. 監査総括所見、Ⅲ. 個別指摘事項等に示した改善提案事項、指摘事項等について、今後の検討と適切な是正等による EMS の継続的な改善を期待します。

Ⅱ. 監査総括所見

1 自己適合宣言の有効性について

上田市が自己適合宣言をして以来、4 年間、市の環境保全活動を審査してまいりましたが、毎年、職員の環境意識は、向上しているということを感じております。

また、部局間の温度差は、少々あるものの、本来業務に結び付けた環境目標を設定して活動を進めている部局が増加していることが伺え、総合的に判断して、上田市環境マネジメントシステムは、有効に機能しているものと考えます。

2 前年度の指摘事項等への対処について

平成 19 年の第三者監査では、総括所見を除き 9 件の指摘事項と 18 件の改善事項がありましたが、これらに関しては、個別項目ごとに対処策を策定し、改善していることを確認しました。また、今年度の内部監査では、優良事項 21 件、指導事項 10 件、指摘事項 3 件が挙げられ、指摘事項は、全項目に関し是正処置を実施しており、次回監査で有効性を確認する予定であり、適切に監査を活かしていることを確認しました。

3 自己適合宣言の全庁的拡大について

市長見直しにおいて「今後、上田と丸子地域自治センターにおける環境マネジメントシステムを統一（ISO14001 自己適合宣言）するとともに、真田及び武石自治センターに環境マネジメントシステムを施行導入していく。」とし、遅くも平成 23 年度までには、全庁的に自己適合宣言を拡大すると聞いておりますが、できるだけ早い時期に全庁的に自己適合宣言を拡大していただくことを望むものであります。また、それに伴い、第三者監査対象部局も順次追加拡大して実施することを検討していただきたいと考えます。

4 本来業務に結び付けた環境目標の設定による水平展開について

非常に積極的に本来業務に結び付けた環境目標の設定により水平展開している部局が増加していることは、今回の監査で伺いましたが、今後もなお一層、各部局で如何に有益な活動をしているか、漏れなく環境側面を洗い出し、環境目標に積極的に結び付けていただきたいと考えます。

5 全国都市サステナブル度（持続可能）調査の「水質・下水対策」で上田市が全国一位について

この度、上田市が全国都市サステナブル度調査の「水質・下水対策」部門で全国一位に輝き、たいへん嬉しいこととあります。環境、経済、社会の 3 つのバランスをとり、今後は、是非、環境保全度全体で上位を目指して、ご活動していただくことを望むものであります。